一般質問の質問者順番と質問事項

(令和5年 第2回定例会)

	(令和5年 第2回定例会)			
質問順位	5 4番議員 佐々木 教雄			
質問事項1	帯状疱疹予防ワクチンについて			
質問の要旨	現在80歳までに3人に1人がかかると言われる帯状疱疹だが、病後の後遺症(帯状疱疹後神経痛)に悩まされている方が多い。 50歳以上の罹患者の20%の方が後遺症に悩まされ、高齢者になるほど その確率は高い。 基山町の行政としての対応を問う。			
具体的な質問及の相手	(1) 基山町の過去3年間の帯状疱疹罹患者数は何名か 町 長			
	(2) 町内の過去3年間の帯状疱疹予防ワクチン接種者 町 長 数は何名か			
	(3) 行政として、罹患者数、病後後遺症症状などを公表 町 長 し予防の推進、啓発を行ってきたか示せ			
	(4) 全国自治体の対応や取組事例を示せ 町 長			
	(5) 佐賀県内での助成実績はあるのか 町 長			
	(6) 基山町の今後の対応として、帯状疱疹予防ワクチン 野 長 接種費用の助成事業の計画を示せ			

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和5年 第2回定例会)

質問順位	5 4番議員 佐々木 教雄	<u> </u>	X(1)1X)	
質問事項2	マスメディアを活用したシティプロモーション事業について			
質問の要旨	令和4年度のマスメディアを活用したシティプロモーション事業に 約12,000千円の予算を組み実施してきた。 多額の費用を使いPR活動を行った事業に対し、その結果、効果が公 表されていない。 行政として、住民に対し、費用対効果の結末を公表する責任があると 考え質問する。			
具体的な質問及の相手	(1) 実施計画に達成目標、成果目標等の計画が示されて いないのはなぜか示せ	町	長	
	(2) このPR活動での経済効果、波及効果を示せ	町	長	
	(3) この結果を受け、成果の精査検証はなされたか検証 結果を示せ	町	長	
	(4) 検証の結果を本年度の事業計画にどのように反映 し、結び付け対応していくのか示せ	町	長	
	(5) PR活動は持続が肝要である。町外への発信はどの 地域のどの範囲まで計画しているか示せ	町	長	